



2018年4月11日

## Audi e-tron Vision Gran Turismo、プレイステーションからサーキットへ

- バーチャルから現実世界へ
- フォーミュラ E のレースタクシーとして使用される電気自動車のコンセプトカー
- 技術開発担当取締役ペーター メルテンス：「e モビリティの重要性は急速に高まる」

2018年4月9日、ノイブルク・アン・デア・ドナウ：アウディは、電気自動車のコンセプトカー“Audi e-tron Vision Gran Turismo (ビジョン グラン ツーリスモ)”により、ユニークな方法で e モビリティを実体験へと変化させます。本来このクルマはプレイステーション 4 のバーチャルレース用に開発されたものでしたが、フォーミュラ E と組み合わせて現実の世界に登場することになりました。Audi e-tron Vision Gran Turismo は、4月14日にローマで開催されるレースを皮切りに、プロのドライバーが運転するクルマに同乗してサーキット走行を体験するレーシングタクシーとしてサーキットに登場します。

AUDI AG 技術開発担当取締役のペーター メルテンスは、次のように述べています。「e モビリティの重要性は急速に高まっています。2017年にアウディがドイツメーカーとして初めてフォーミュラ E にファクトリー参戦したのは、このような理由によるものです。私たちは、レースは技術の実験室として、e モビリティ関連の専門知識を広げ、厳しい環境下における貴重な経験を蓄積しています。世界の大都市を舞台に開催されるフォーミュラ E に登場する Audi e-tron Vision Gran Turismo レーシングタクシーにより、アウディのお客様とゲストの皆様は、ユニークな方法で e モビリティを実体験できます。」

アウディ ブランドのゲストの皆様は、4月14日のフォーミュラ E ローマ戦を皮切りに、Audi e-tron Vision Gran Turismo に同乗して市街地サーキットを体験することができます。アウディのプリプロダクションセンターに在籍するスタッフは、わずか11ヶ月間で、プレイステーションのゲーム「グランツーリスモ」に登場する Audi e-tron Vision Gran Turismo を、現実世界のワンオフカーとして開発・製造することができました。ミリオンセラーを記録した「グランツーリスモ」は、世界中のゲーム愛好家の間で伝説的な存在となっています。これまでアウディは約20年間にわたって、ソニーおよびゲーム開発を担当したポリフォニー・デジタルと共同作業を進めてきました。Audi e-tron Vision Gran Turismo は、グランツーリスモ発売15周年を記念する“年を記念する“Gran Turismo”コンテストのために、アウディのデザイナーが作成したものです。このコンテストでは、数多くの自動車メーカーがバーチャルレースカーをデザインしてきました。

それらのコンセプトカーの多くがフルスケールモデルとして試作され、ショーにおいて展示されました。しかし、実際に走行可能なクルマとしてサーキットに登場するのは、Audi e-tron Vision Gran Turismo が初めてです。アウディのチーフデザイナーであるマーク リヒテは、次のように述べています。「今回のプロジェクトを大変誇りに思っています。バーチャルカーのデザインには大きな自由度があり、現実的ではないコンセプトを採用することもできますが、まったく架空のモデルにはしたくないと思いました。私たちが目指したのは、完全に実走行できるクルマでした。Audi e-tron Vision Gran Turismo は、アウディの思い描く e モビリティが、非常にエモーショナルなものであることを示しています。このクルマは、ボディカラーのペイントを反転させたシングルフレームグリルをはじめとして、新しい e-tron モデルの特徴となっている数多くの新しいデザイン言語を構成するエレメントを採用しています。」

今回意図的に採用したデザインエレメントとカラーは、アウディが1989年に、ハンス＝ヨアヒム スタック、ヴァルター ロール、ハーレイ ハイウッド、スコット グッドイヤーといったドライバーによって北アメリカの

IMSA-GTO レースシリーズを席卷した、伝説の Audi 90 quattro IMSA GTO のものです。体系的な軽量設計、パワフルな 5 気筒ターボエンジンと quattro ドライブシステムの組み合わせにより、このクルマは時代の遙か先を走っていました。

Audi e-tron Vision Gran Turismo は、フルタイム 4WD システムも採用しています。完全に電動化された e-tron quattro 4 輪駆動は、パワー配分を自在に変化させることができます。それぞれ 200kW の出力を備える 3 基の電気モーターが、駆動力を提供します。将来の Audi e-tron 用コンポーネントを採用した電気モーターは、2 基がリヤアクスルを、1 基がフロントアクスルを駆動します。システム出力は 600kW (815hp) です。車両重量は 1,450kg、パワー ウェイトレシオは 1.78kg/hp で、フロントとリヤの重量配分は理想的な 50:50 です。Audi e-tron Vision Gran Turismo は、0~100km/h を 2.5 秒以下で加速します。

この未来的なレーシングタクシーは、ヨーロッパで開催されるフォーミュラ E を始め、2018 年に行われる数々のイベントに登場します。ステアリングを握るのは、スイス人の元 DTM ドライバー、ラヘル・フレイ、またはルマンを制したイタリア人ドライバーのリンダ・カペロです。

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。